

2019
August
vol.8

横浜市立大学の“今”をお届けする

YCU 通信



11月3日はホームカミングデー

今年も浜大祭期間中に開催します。



日時：令和元年 11月3日(日)

11時開始12時30分終了予定

会場：金沢八景キャンパス カメリアホール

問い合わせ先：卒業生担当

電話 045-787-2026

メール obog@yokohama-cu.ac.jp

卒業生担当Facebookからも情報が見られます!



講演では加藤祐三元学長に横浜開港の頃の歴史に本学の創設の経緯を交えた内容をお話しいただく予定です。

詳細は卒業生担当Facebookに掲載しますので、こちらをご覧ください。



同日開催

第17回 横浜市立大学同窓会

ホームカミングデー終了後に開催します。

日時：令和元年 11月3日(日) 14時開始予定

会場：金沢八景キャンパス シーガルセンター1階

主催：横浜市立大学同窓会(市大会)

問い合わせ先：横浜市立大学同窓会事務局

電話 045-308-7960

メール jimukyoku@shinkoukai-web.jp

事前申し込みが必要です!

会費等の詳細については横浜市立大学同窓会事務局までお問い合わせください。

最新情報は横浜市立大学同窓会Facebookに掲載しますのでこちらをご覧ください。



2009年入学の方へ

YCU入学10周年同窓会開催に向け準備中!

入学後10年が経ち、皆さん活躍の場を広げていることと思います。教養ゼミで一緒だった仲間と今でも連絡をとっていますか?2009年入学の同窓会を今年度内に開催しますので、こちらのFacebookグループにご参加ください!



同窓会開催案内

進交会名古屋支部懇親会

日時：令和元年10月12日(土)
会場：アイリス愛知(名古屋市内)
会費：7,000円
問い合わせ先：幹事 竹之内敏昭

<コメント>

「進交会名古屋支部は、50年以上にわたり、定時総会・懇親会を毎年7月第2土曜日に開催してきましたが、「蒸し暑い夏に高齢の先輩方には…」との多くのご意見により、昨年度から10月の第2土曜日に開催することとしました。10月の懇親会は、横浜から離れた名古屋の地で、多士済々の同窓生と接する大きなチャンスであります。

また、ゴルフ会等も定期的に開催しております。転勤で愛知、岐阜、三重にお住まいの方もお気軽にお声掛けください。お待ちしております。」



他の支部の開催情報は随時卒業生担当Facebookにてお知らせします。

進交会北陸支部総会

日時：令和元年11月2日(土) 17時開始
会場：ガーデンホテル金沢(金沢市内)
会費：10,000円(予定)
問い合わせ先：支部長 谷口肇

<コメント>

「参加してみようかなと思う人は気軽に電話して下さい!」

近畿進交会の「集い」

日時：令和元年11月9日(土) 12時～15時
会場：大阪新阪急ホテル(大阪市内)
会費：7,000円(ご家族5,000円)
幹事：副会長 三木得生
問い合わせ先：事務局 森岡 章
会長 麻野広行

<コメント>

「同じ大学に学んだ皆様が、旧交を温め新たな交流の生まれる場です。奮ってご参加お願いします。」

同窓会開催報告

平成31年2月から令和元年6月にかけて各地で開催された同窓会のうち一部をご紹介します。

- 2月 9日 硬式野球部OB会総会(金沢八景キャンパス)
- 3月 9日 国際文化学部欧米文化学科99年卒同窓会(金沢八景キャンパス)
- 4月13日 進交会 静岡県支部総会(静岡市内) 写真右
- 4月17日 外林ゼミ昭和42年卒同窓会(金沢八景キャンパス)
- 4月27日 進交会 台北支部の支部承認お祝い会(台北市内)
- 5月10日 市大商社会(都内)
- 5月11日 陸上競技部OB会(鷗走会)総会(金沢八景キャンパス)
- 5月12日 ギターアンサンブル同窓会(金沢八景キャンパス)
- 5月18,19日 法学研究部OB会(群馬県内)
- 6月11日 文理学部化学課程第7期生(昭和41年卒)同窓会(金沢八景キャンパス)
- 6月29日 かもめのつばさ会(応援団・チアリーダー部OB会)総会(金沢八景キャンパス)
- 6月29日 文理学部物理課程昭和45年入学同窓会(金沢八景キャンパス)



卒業生のゲスト講師報告

令和元年度前期に開講した授業にご登壇いただいた卒業生ゲスト講師のうち一部をご紹介します。

- 5月10日 横山沙織さん(認定NPO法人底上げ、平成19年商学部卒) 実践科目「キャリア形成実習(キャリアデザイン)a」
- 5月13日 原口淳さん(コニカミノルタジャパン株式会社 代表取締役社長、昭和54年商学部卒) 総合講義「国際マネジメント」
- 5月13日 松尾幸治さん(カクテルメイク株式会社 代表取締役、平成23年国際総合科学部卒)、望月亮輔さん(ロボットスタート株式会社 取締役、平成23年国際総合科学部卒) 総合講義「企業家に学ぶ」
- 5月17日 田口穰さん(味の素株式会社、平成22年国際総合科学研究科修了) 実践科目「キャリア形成実習(キャリアデザイン)a」
- 5月31日 岩井裕太郎さん(外資系金融機関勤務、平成23年国際総合科学部卒)、田中駆さん(株式会社TOMOSHIBI、平成27年国際総合科学部卒) 実践科目「キャリア形成実習(キャリアデザイン)a」
- 6月14日 東海林あゆみさん(株式会社杉孝、平成20年国際文化学部卒) 実践科目「キャリア形成実習(キャリアデザイン)a」
- 6月17日 本田純さん(株式会社日新、昭和62年商学部卒) 総合講義「国際マネジメント」
- 7月 1日 五嶋一人さん(株式会社iSGSインベストメントワークス 代表取締役、平成7年商学部卒) 総合講義「企業家に学ぶ」
- 7月 8日 矢野健一さん(ブルーボトルコーヒージャパン 代表、平成4年商学部卒) 総合講義「企業家に学ぶ」
- 7月15日 足立誠一郎さん(元トヨタフランス社長、昭和51年商学部卒) 総合講義「企業家に学ぶ」
- 7月22日 山崎正毅さん(シナネンホールディングス株式会社 代表取締役社長、昭和54年商学部卒) 総合講義「企業家に学ぶ」
- 7月30日 北原まどかさん(NPO法人森ノオト理事長、平成12年国際文化学部卒) 教室セミナー「ソーシャルメディアとまちづくり」

管弦楽団



50回目の定期演奏会

演奏会に向けての意気込みや楽団卒業生との関係などについて、団長の豎山碧生さん(医学部医学科3年)にお話をうかがいました。

楽団の紹介

昭和42年(1967年)に発足した室内楽研究会を前身とし、2年後に文化部に昇格、そして昭和45年に初めての定期演奏会が開催されました。

現在の団員は65名で、八景キャンパスの学生が40名、医学部が6名程。そして他大学の学生も一緒に活動しています。またコンサートは定期演奏会の12月だけでなく例年5月にも開催しています。

卒業生も活動に参加

オーケストラは大人数が必要なため、外部から足りないパートを呼ぶことがあります。その際、楽団の卒業生の方に参加していただくことが多いです。卒業生の方と関わることで少し昔の楽団の様子を聞けたり、今の活動に活かせるような教訓や考え方を学んだりすることができるので、ためになっています。また、横浜市立大学の卒業生をメインに構成される楽団の「虹オケ」に現役部員が招待されることがあります。



節目の定期演奏会

楽団が50年も続いており、その歴史の重さに少し責任を感じつつ、今回私達の代で記念すべき第50回定期演奏会を迎えられることに感謝と期待を感じています。

今回の演奏会ではディズニー映画「ファンタジア」に登場する「交響詩『魔法使いの弟子』」(P.デュカス)、オーケストラ曲としては珍しい少しJazzyな雰囲気「パリのアメリカ人」(G.ガーシュウィン)、そしてメイン曲はオルガンの力強く堂々とした音が響く「交響曲第3番」(C.サン=サーンス)を演奏します。どれもとても難しく、部員一同、日々練習に励んでいます。3曲とも聴きごたえのある曲であり、オーケストラを聴いたことのない方でも楽しめる、第50回の記念にふさわしい曲となっています。ぜひ会場にいらしてください!

第50回記念定期演奏会

開催日: 令和元年12月25日(水) 夜公演
会場: ミューザ川崎シンフォニーホール
(川崎駅)

詳細は今後、管弦楽団のWebサイトに掲載します。



表紙紹介

部活動をテーマに美術部の難波菜名見さん(国際総合科学部4年)に描いていただきました。

美術部の作品は定期的にいちょうの館などで展示会を開催するほか、浜大祭でも見るができますので、ぜひお立ち寄りください。



弓道部



創部60年以上の伝統

全国大会出場を目標に日々稽古に励んでいます。今後の大会への意気込みや卒業生との関係などについて、主将の渋江香子さん(国際総合科学部3年)にお話をうかがいました。

部の紹介

昭和33年(1958年)に創設した弓道部では、現在約20名で活動しており、南関東ブロックにおいて男子はII部リーグ、女子はI部リーグに所属しています。部活では正射必中を目標にし、また弓道を通じて射技のみならず礼に即した体配を学んでいます。



今後の試合

関東甲信越大学体育大会(8月)、秋リーグ、神奈川県学生弓道連盟の秋季大会が控えています。女子は伊勢神宮での全国大会、男子はI部昇格を目指して日々根気強く稽古に励んでいますので、応援をよろしくお願いいたします。

卒業生は「尊敬する先輩」

試合の応援に来てくださる卒業生、稽古と一緒にいる卒業生の方がいます。卒業生と関わることで稽古の工夫の仕方を学ぶことや社会人の弓道について学ぶ機会となっています。いつも自分たちの先を学んでいて、弓と向き合う姿勢から人と向き合う姿勢まで、様々な面で尊敬しています。

また平成30年には、卒業生の方々より援助をいただき、的を設置する塚(あづち)の整備を行うことができました。今後も卒業生にご指導や応援をいただきながら良い成績を残したいと思います。



▲塚(あづち)と卒業生寄贈の幕



関東甲信越大学体育大会

関東甲信越地区の国公立大学が一同に会して行われるこの大会は今年で68回目を迎えます。今年は8月16日～9月1日の間に全17種目の競技が茨城、栃木県内で開催されます。

過去13度の優勝を誇る硬式野球部の試合は8月27日から29日の間に栃木県内の球場にて行われます。

競技日程は卒業生担当Facebookにて順次紹介します。皆さん応援・ご支援をよろしくお願いいたします!

硬式野球部も優勝目指して頑張ります!



異文化・多文化の中で活躍する卒業生



岩崎 春香さん

北京中日友好病院国際部派遣
青年海外協力隊 看護師
平成21年 医学部看護学科卒業

英語の楽しさを知り、ボランティア活動が成長させてくれた学生時代

今でも一年時の英語の授業を思い出します。自分の特徴を簡単な英語で答える内容で、身長が低いので“tiny”と答えたら、「それはあまりいい意味じゃないから使わないほうがいい」と教わり、受験英語と使用言語としての英語の違い、それと同時に面白さを知りました。授業後LLテープライブラリーで、英語字幕付き海外ドラマを見て勉強したのはいい思い出です。

また、ボランティアで障がいのある子供たちのキャンプに参加、友人と看護学科の病児ボランティア団体「ちんぷいぷい」の立ち上げをしました。ボランティア活動は相手にしてあげるのではなく、普段出会わない人に出会い、普段できない体験をし、私自身が成長するための経験だと感じました。

青年海外協力隊として活動中



日本で4年間半看護師として働いた後、看護師以外の世界を見たいと思いカナダで1年間ワーキングホリデーをしました。そこで出会った素晴らしいホストファミリーは、毎日私の拙い英語に耳を傾け発音を直してくれ、そのおかげでネイティブスピーカーとコミュニケーションを取れるようになりました。歴史や日本の文化を学ぶことの重要性を示唆してくれ、興味を持つようになりました。海外に出て、日本を知り、私を本当に支えてくれる人々に出会いました。帰国後も連絡をとり、海外で活動してみたいという私の背中を押してくれ、青年海外協力隊に申込みました。今、中日友好病院で活動しているのは彼らのおかげです。

中日友好病院では日本人患者さんの診療補助、日本からの見学者対応等を行っています。病院外では日本の看護について紹介しています。青年海外協力隊は“草の根外交官”と呼ばれており、SNSを通して中国の医療事情や中国の人々との関わりを発信しています。少しでも多くの日本人に、中日友好病院や中国の良さについて知ってもらうことがやりがいであり、私の使命だと感じています。

中国語が流暢に話せない私が、ここで何か出来るのかと配属当初は悩みました。しかし、毎日温かく私を受け入れてくれ、日本や日本の医療・看護、日本語を更に知りたいという同僚達に出会いました。この素敵な同僚達や中国・中国の人々の素敵な面を発信したいと思うようになりました。全ての活動の原動力は、中国の人々の温かさです。文化の違いで苦労はしていません。様々な経験をし、日々自分の成長を感じています。



西 涼光さん

トレボル NIHONGO教室 共同代表
平成24年 国際総合科学部
人間科学コース卒業

様々な経験や思い出をくれた「トレボル@横市」での活動

多文化に触れることが好きで、学生のときの休暇中は一人で海外を放浪するほどでした。また語学も好きなので主にスペイン語を使って積極的にいろんな人と交流していました。

学生サークルのトレボル@横市に入ったきっかけは、習得したスペイン語を使って、自分の人生に大きな影響を与えてくれた南米出身の子どもたちを主にサポートすることができると思ったからです。

心に残っているのはこの活動で知り合ったペルー出身の男の子が、いじめが原因で家族全員ペルーに帰ることになったことでした。私もその子の母親と一緒に学校に行くなど解決を図るも上手くいかず、何かできることが他にもあったのではと今でも心残りです。その時の母親の涙が今でも忘れられません。

卒業後もどのような形であれ、またこのような子どもたちへの学習サポート活動に関わりたいと思っていました。

再開、そして事業化

卒業後は一般企業に就職し、東京の会社で勤めた後、地元長崎の会社に転職しました。その後退職し、教職(小学教員)の免許を取得するために通信制の大学に通い始めた後、「トレボルNIHONGO教室」の立ち上げを決意し、平成31年4月に横浜市金沢区で開講しました。

教室では、学生のときと同様に主に外国にルーツがあり、日本語が壁もしくは原因となって学校での授業や生活に困難を擁する小中学生の学習を支援しています。この教室から子どもたちの人生に影響を与えられ、将来の可能性を広げられること、個々の成長を実感できることが楽しみです。ただ一方で、子どもによってバックグラウンド(日本滞在期間、日本語のレベルなど)がさまざまであるため、どのような教え方が適切かはそれぞれ違い、正解があるわけではないので手探りなところに苦労しています。

教室のある金沢区は元々学生時代の活動で関わりがあるコミュニティを活かすことができます。そして横浜市立大学があるため、教室のスタッフに学生がおり、今後は大学との連携も考えています。

※「トレボル」とはスペイン語で「クローバー」を意味し、幸せの徴とされる四葉のクローバーから由来しています。



金沢八景駅周辺が変わりました

平成31年3月31日にシーサイドラインの金沢八景駅が京急の金沢八景駅と直結しました。

2線の乗り換え時間は大幅に短縮されることになり、金沢八景キャンパスと福浦キャンパスの行き来がしやすくなりました。また、駅周辺は再開発工事を継続しており、景色に日々変化が見られます。

これを機に駅周辺を特集したYCU通信vol.4(平成29年8月発行)を見ながら散策してみたいかがでしょうか。

YCU通信 Vol.4



平成5年頃撮影



令和元年7月撮影

卒業アルバムをお貸しください

卒業生担当では校舎や風景など卒業アルバムの写真を利用することがあります。該当する卒業アルバムを探していますので、ご協力いただける方は下記までお問い合わせください。

昭和31年以前

昭和39年

昭和51年～57年

平成21年～平成24年

問い合わせ先：卒業生担当

電話 045-787-2026

メール obog@yokohama-cu.ac.jp

あの先生の講義をもう一度

～エクステンション講座～

大学の地域貢献の一環として実施しているエクステンション講座(公開講座)では教養、語学、医療などの講座を企画しています。定年退官された先生の講座もありますので、ぜひお申し込みください。

令和元年度10月～3月期のプログラムはこちらよりご覧になれます。

エクステンション講座
Web サイト



<講座の一例>

【魔法のラーメン発明物語】 講師 野々山 隆幸(横浜市立大学名誉教授)10月11日(金) 全1回
会場 神奈川県立図書館(横浜市西区紅葉ヶ丘9-2)

【よくわかるドイツ語文法】 講師 岡田 公夫(横浜市立大学学長補佐)9月26日から毎週木曜 全10回
会場 金沢八景キャンパス

問い合わせ先：地域貢献センター

電話 045-787-8930

メール exten@yokohama-cu.ac.jp

卒業後3年アンケートへのお願い

平成28年
3月卒の方

大学では卒業後3年を経過した方を対象にアンケートを実施しています。今年度は平成28年3月に卒業された国際総合科学部、大学院全研究科の修士・博士前期課程の方が対象です。右のQRコードからご回答ください。ご協力をお願いいたします。



YCUサポート募金・YCU100募金 ご支援のお礼とお願い

日頃より卒業生のみなさまにはご支援・ご協力をいただき感謝申し上げます。

平成30年度は総額54,801,126円(このうち卒業生のみなさまから350件、6,130,000円)の寄附金をいただきました。みなさまからのご支援は、学生への奨学金給付や海外派遣支援、教育環境整備などさまざまな支援事業に活用しております。また、平成30年11月から創立100周年に向けた記念事業プロジェクトのための募金を開始しました。引き続き横浜市立大学の発展のため、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

公立大学法人横浜市立大学 理事長 二見 良之
横浜市立大学 学長 窪田 吉信

本学への寄附は税制優遇措置の対象になります。

所得税

寄附金が2,000円を超える場合は、その超えた金額が当該年の所得から控除されます。

$$(\text{寄附金額}^* - 2,000\text{円}) = \text{所得控除額}$$

※ 総所得金額の40%を上限とします。

住民税 (県民税・市町村民税)

寄附をした翌年1月1日に神奈川県または横浜市にお住まいの方は、寄附の翌年の住民税が控除されます。

$$(\text{寄附金額}^* - 2,000\text{円}) \times \text{控除率}^{**} = \text{住民税控除額}$$

※ 総所得金額の30%を上限とします。
※※ 県民税控除率はお住まいの自治体によって2~4%、市民税控除率は8%です。横浜市の方は合わせて10%になります。

税額控除 ※「YCU修学支援基金」への寄附が対象

「YCU修学支援基金」へのご寄附については、税額控除の適用を受けることができます。確定申告の際に、上記「所得控除」と「税額控除」のいずれか一方の有利な制度を選択いただけます。この制度では寄附金額から2,000円引いた額に40%を乗じた額を所得税額から控除できます。税率に関係なく所得税額から直接控除されるため、多くの方にとって所得控除と比較して減税効果が大きくなります。

税額控除と所得税控除の比較 (参考)

例えば、年収500万円の方が5万円を寄附した場合の控除額

税額控除 ￥19,200

所得税控除 ￥9,600



同窓会開催のお手伝いを承ります。

- ・キャンパスの施設予約
- ・大学広報資料の提供
- ・卒業生担当 Facebook での開催告知 など

Facebookページ

横浜市立大学卒業生担当

Facebook 横浜市立大学卒業生担当 検索

<https://www.facebook.com/YCU.alumni/>



Linked in

横浜市立大学カレッジページ

LinkedIn 横浜市立大学 検索



Address change

住所変更などはこちらまで

在学時から住所が変わった方は必ずご連絡を。下記お電話でも承ります。



YCU通信

Back number

バックナンバー

YCU通信のバックナンバーはこちらからご覧いただけます。



Celebration telegram service

祝電サービス

新郎新婦とも横浜市立大学卒業生の方が結婚式を行う際に、学長からお祝いの電報をお送りするサービスです(無料)。



Next number

次号 令和2年2月発行予定

YCU
横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

横浜市立大学 卒業生担当

令和元年8月発行

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 Tel: 045-787-2026
e-mail: obog@yokohama-cu.ac.jp